



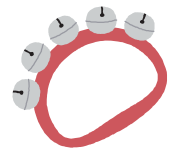
# とうきょう すくわく プログラム

こどもの「すくすく×わくわく」をおうえん

## とうきょう すくわくプログラム

ってなに?

「とうきょう すくわくプログラム」は、幼稚園や保育所において、子供たちが好奇心や興味を持って、わくわくしながら遊び、学べるよう応援する取り組みです。取り組みを通じて、子供たちの自己肯定感や思いやりといった豊かな心の育ちをサポートしていきます。



夢中になって遊び学ぶ

すく  
すく

すべての乳幼児の

伸びる・育つ

×

わく  
わく

好奇心・探究心

を応援する幼保共通のプログラム

楽しく、みんな一緒に!



## とうきょう すくわくプログラム

はこちらからご覧いただけます。

とうきょう すくわくプログラムは、東京大学大学院教育学研究科附属発達保育実践政策学センター（CEDEP）との協定の下、東京都の「とうきょう すくわくプログラム推進事業」として策定したものです。



# 「非認知能力」の育成等、 乳幼児の成長・発達をサポート



## すくわくプログラムはどんなことをするの?

安全安心な環境のもと、子供たちが興味・関心を深められそうなテーマを園で設定し、好奇心を持つきっかけを増やしたり、考えを広げ、深めたりする取り組みを行います。

テーマに関する子供たちの  
**考えやイメージを**  
引き出すための問いを考え、  
**素材や道具を準備し活動**を行います。

テーマ例： 光 色 自然 音 泥遊び 絵本 など

例  
〇〇って  
なあに?

楽器を使い  
音の振動を  
感じるなど

例：音をテーマとした活動の様子

豊かな心の育ちを応援

乳幼児期は、  
「非認知能力」を培う  
大切な時

非認知能力とは

自己<sup>にかかわる</sup>  
心の力

- ・自尊心
- ・自己肯定感
- ・意欲
- ・粘り強さ

社会性<sup>にかかわる</sup>  
心の力

- ・心の理解能力
- ・共感
- ・思いやり
- ・協同性

施設名	明日葉保育園青井園
施設所在地	東京都港区三田3丁目5番地19号住友不動産三田ガーデンタワー3階
法人名	株式会社あしたばマインド

1. 活動のテーマ

<テーマ>

形

<テーマの設定理由>

(テーマに関する子どもの興味関心、園の特色など)  
 いろいろな形があることに子どもたちが興味を持っていたことがあり興味関心を持ちやすいのではないかと考えたため。廃材活動も年中長児で多く取り組む姿があったため。

2. 活動スケジュール

4月 自然物の形に興味を持つ  
 10月 どんな形があるのかを調べてみる  
 11月 楽器を見て音が鳴るものの形を知る  
 3月 いろいろな形を使って文字を作ってみる。

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

(活動のためにどのような環境を設定したか、準備した素材や道具)  
 バインダー  
 電子黒板  
 造形用の棚  
 色鉛筆  
 楽器

4. 探究活動の実践

<活動の内容>

4月よりバインダー等を用意して自然物の形を描けるようにしていった。  
 10月散歩に行くときに更なる形を発見できるようにいろいろな形をパソコン等を使って見ていった。  
 3月足形等を使って文字を作って園内に掲示していった。

<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

(活動の内容、活動中見られた子どもの姿、保育者との関わり等)  
 ○○の形がここにもあったよ。この形が似ているね等の言葉がありその際にはほかの場所にも似ている形があるかな等の声をかけたり見る角度が違くと形の見え方はどうかと考えられるような言葉をかけていった。



5. 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

子どもたちの視線はいろいろなところに行くこと形の組み合わせでさらに違う形ができることに気が付いた。形が楽しめたよう同じ形、違う形のを合わせることで他の形が出来たことを共有していた。形を伝えた後で散歩の出ると道路標識や壁の模様に興味を持つことが出来ていた。

施設名	明日葉保育園青井園
施設所在地	東京都港区三田3丁目5番地19号住友不動産三田ガーデンタワー3階
法人名	株式会社あしたばマインド

1. 活動のテーマ

<テーマ>

自然

<テーマの設定理由>

(テーマに関する子どもの興味関心、園の特色など)  
 移動動物園が子供たちの印象に残っていたことから興味を持てたのではないかと感じたことから  
 子どもたちよりお米を育ててみたいという声が上がった為

2. 活動スケジュール

5月～ 土作り、種まき、水やり  
 10月 移動動物園  
 3月 図鑑を見てよりいろいろな自然物を知る

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

(活動のためにどのような環境を設定したか、準備した素材や道具)  
 図鑑  
 移動動物園

4. 探究活動の実践

<活動の内容>

数種類の土を混ぜて植物に適した土を作る。  
 虫を調べる。  
 動物と関わったり自然物について図鑑を使って調べる。

<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

(活動の内容、活動中見られた子どもの姿、保育者との関わり等)  
 季節によって発見できる虫が異なることを知り成長したらどのくらい大きくなるのか、違う形になるのか疑問を持っていた。保育者に聞いたタブレットを使って調べたりすることで友達同士で共有していた。後半になってくると子どもが知っている生き物に関して子ども同士で伝え合う姿があった。自然物は生き物植物以外にもいろいろあることを図鑑を見せることで知らせていった。



5. 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

タブレットだとみられる人数に限りが出てきてしまっていた。学年が上がると一緒に調べたい気持ちも強くなっていると感じた電子黒板はすぐに使うことが出来て興味を損ねないで進めることが出来ると感じた。公園、園庭近隣にも多くの自然物が多くあることに子どもと大人ともに気が付けた。

施設名	明日葉保育園青井園
施設所在地	東京都港区三田3丁目5番地19号住友不動産三田ガーデンタワー3階
法人名	株式会社あしたばマインド

1. 活動のテーマ

<テーマ>

色

<テーマの設定理由>

(テーマに関する子どもの興味関心、園の特色など)  
 色を使った活動を夏の外遊びを中心に楽しんでいること。  
 色の混ざるのが楽しめている為

2. 活動スケジュール

4月 色を使ってみる  
 7月 外で色を使ってみる  
 3月 色の足し算を試してみる

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

(活動のためにどのような環境を設定したか、準備した素材や道具)  
 絵具  
 筆  
 筆洗バケツ

<活動の内容>

クレヨン絵具を中心に絵を描いたり色付けすることを楽しむ。  
 寒天や小麦粉等の素材に色を付けて混ぜてみる。  
 絵具を使って色+色をやって製作にしてみる。

(活動の内容、活動中見られた子どもの姿、保育者との関わり等)  
 小さなクラスは絵具に触れることも最初は苦手そうにしていたが異年齢で活動することで触れても良いもの楽しいものという事がわかったようであった。大人からの声掛けでなく子ども同士のやり取りで色の混ざり、色を塗ることを楽しんでいた。寒天や小麦粉を使ったときはマーブル色になった事や色が1色になったことを言葉にして伝えていった。  
 色+色をっている時は子どもたちに発言を受け止めながらどんな色ができるか同じ色になる



5. 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

絵の具の混ざり方、素材を使った時の混ざり方の違いを感じた。色のついた紙に色を付ける  
 と色の見え方の違いを感じた。感触も合わせることで興味を持つ姿が多く見られていた。